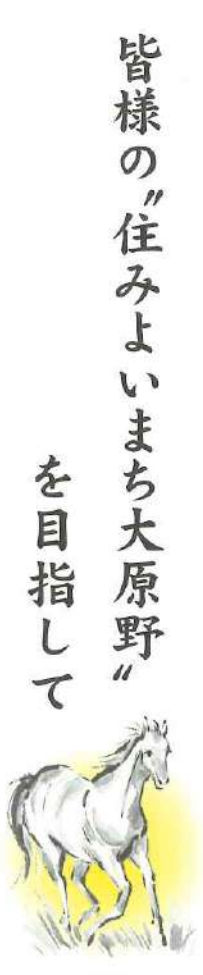


大原野だより

第82号

発行所
大原野自治連合会
大原野社会福祉協議会



大原野自治連合会長 小原 喜信

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は大原野自治連合会の事業活動に對しましてご理解とご支援を頂きありがとうございました。本年も皆様と共に、住みよいまち大原野をめざして活動を進めてまいりますので一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

も雨天の開催になりましたが、皆様のご協力の下、成功裏に終える事ができました。雨の中、来場頂き有難うございました。一方、猛暑日の連続で、なんやかんや「大原野」農家版のひまわりが大きく育ちませんでした。今年こそは見事なひまわりの花が咲くことを願っています。

京都西山・大原野保勝会は地元の大原野だけでなく西山の連なる乙訓地域にも輪を拡げ、長岡京市や向日市そして大山崎町の協力の下に活動を展開しています。昨秋には善峯寺を始めとする寺社において「京都西山竹あかり」が開催されましたが、文化庁連携プラットフォームが主催者となり、京都西山・大原野保勝会も協力団体の一員として参加しました。

『大原野の将来が心配です』

大原野社会福祉協議会長 安井 敏

新年おめでとうございませう。大原野地域の皆様はいかがお過ごしでしょうか。昨年の京都は記録的な暑さで、猛暑日は一昨年以上の日数を記録しました(61日だったそうです)。テレビのニュースでは、「命の危険に関わる暑さです」と、躊躇なくエアコンを使用しな

「要望書」を京都市長あてに提出いたしました。内容としては、市街化調整区域の土地利用規制の緩和と都市計画道路の早期着工を求めています。令和4年、この要望に応える形で制定されたのが都市計画法第34条11号に基づく条例いわゆる11号条例と呼ばれるものです。条例による区域の指定により、市街化調整区域で原則建てられなかった戸建て住宅の新築等が可能となりました。

一方、都市計画道路の建設については中山石見線が令和10年度の完成を目途に現在工事中ですが、番掛上羽線については着工の片鱗も見えませんが、遺憾ながら、今般の都市計画道路の見直しの中で番掛上羽線は廃止路線の候補として挙がりました。この廃止という今回の見

直し案は、地元大原野の住民として決して容認できるものではありません。今日までの早期着工を要望し続けてきたその努力、ひいては大原野の未来が水泡に帰することになります。そこで、大原野地域からの皆様の切実な声を京都市に届けるために、昨年11月に署名運動を実施させて頂いた次第です。昨年11月に署名運動を実施させて頂いた次第です。昨年より利用者が18名減少しました。減少の理由は対象者の年齢が75歳以上に引き上げたことと、今まで利用されていた方々が施設に入居されたり、亡くなられたり等々が考えられます。

健康すこやか学級事業(いきいき筋トレ教室)は、4か所を実施しています。会場の一つの右京の里会館の建て直しのために、半年ほど上里自治会館を利用しました。今は新築の右京の里会館を利用しています。なめか会は10月8日に、淡路島への日帰りバス旅行を実施しました。この様な地域福祉活動は皆様方からの社協賛助会費のご支援があればこそ実施できるものです。今年も社協賛助会員の募集を行いますので、募金活動にご理解とご協力を頂きますようお願い致します。結びに大原野社会福祉協議会の活動に、今後ご理解とご協力、ご支援をお願いします。

社会福祉協議会への賛助金
ご協力よろしく
お願い致します。
(南春日町 中澤隆司)

心鏡邑和

●正月には南天と千両をかける。千両はすがすがしく、南天は実が多くはなやか。南天は「難を転ずる」の語呂合せで鬼門除けとして用いられている。鬼門とは鬼が出入りする門のこと、古代中国の陰陽道の考えで北東が邪氣の入ってくる不吉な方角とされている。日本には平安時代に入ってきたと言われている。悪霊から都を守るため鬼門の方角に比叡山延暦寺が建立され、また裏鬼門にあたる南西は清水八幡宮が守っていたとされる。●京都には昔からの鬼門除けが数多くある。京都御所の北東角の「猿ヶ辻」、赤山禅院の猿の像などが有名である。また、鬼門に玉砂利を敷いたり、南天などを植える鬼門除けの風習は今も残っている。ようだ。京都市中心部(洛中)で鬼門除けが1100件にのぼったという調査結果もある。●我が家にも庭の北東に南天が植えている。おそらく父親が植えたのだろう。切りたくても切れない。鬼門除けはネット通販でも売っている。水晶玉や鬼がわらなど鬼もびっくりするほど品揃えも豊富である。陰陽道とインターネット、奇妙な組合せである。●さて玄関の南天だが、高血圧、糖尿、認知症から守ってほしいのだけど、これは無理かな。そしてクマからも。●

消防団だより

消防団に入団しませんか！

大原野消防分団
春日班 部長 畑 泰彰

新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、各般にわたり消防団活動にご支援・ご指導頂き誠に有難うございます。

私たちが大原野消防分団は約80名が在籍しており、働き盛りの世代を中心に活動しております。主な活動としては、毎月5日・20日の無火災推進日での防火啓発、災害発生時の消火や救助などを想定した訓練を行っています。

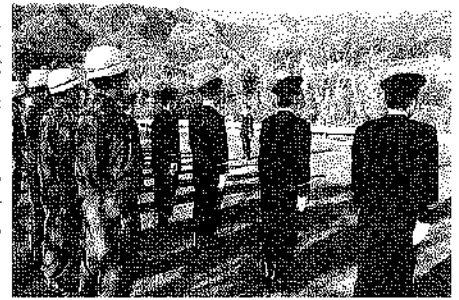
さらに、大原野地域の各イベント時に警備などを行っております。しかしながら、団員の高齢化で減少が進んでいます。大

私たちが大原野も何時、

竹細工の製作に携わって

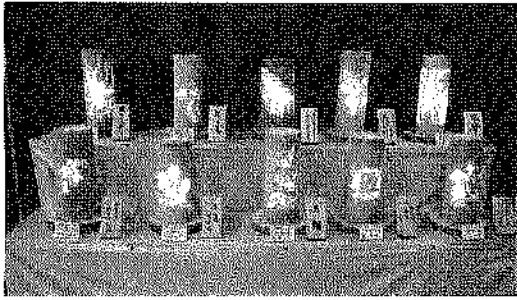
南春日町老人会
(仁翁クラブ)
竹細工同好会 桂 幹幸

竹細工(竹行灯)の製作に当たりましては、仁翁クラブ会員の中で同好会を立ちあげ活動しています。大原野の山裾に広がる太い孟宗竹の節間の長い部分を材料としています。昔の生活の必需品として部屋に置いて、明かりを保っていた行灯の風景を頭に描き、改良形の竹行灯に絵模様を刻み現在風に製作しました。女性には力もいる難しい



大原野消防分団は今年も郷土愛を持って活動して参りますので本年も皆様には変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。合わせて、新たな仲間の入団を団員一同心よりお待ちしております。

大原野消防分団は今年も郷土愛を持って活動して参りますので本年も皆様には変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。合わせて、新たな仲間の入団を団員一同心よりお待ちしております。



竹行灯 十基
(福西センター)
竹行灯 十基
(大原野中学校)
竹花器 一基

「京都西山・大原野保勝会」

の会員紹介 (4)

金蔵寺

「京都西山・大原野保勝会」は、京都西山の景観の維持や観光地としての魅力向上に取り組みすることで、地域の活性化を図ることを目的として活動しています。現在の会員数は63です。

金蔵寺は小塩山の中腹に有り養老2年(718)女帝元正天皇の勅願により創建された寺で、聖武天皇からは金蔵寺の額を賜っています。また垣武天皇が長岡京より平安京に都を移して、平安京鎮護の為、都の四方に經典を埋めた折、西方の地に当てられた所から西岩倉山と号しています。

開祖は隆豊という人で「京都の西方に観音の霊地が有るからそこに寺を建てよ」との夢のお告げを得てこの地にやって来ました。

隆豊が入山した時にこの山をお譲りしていた者がすでにいました。現在の向日神社の祭神・向日明神です。この方は文武天皇の皇女の子で、皇女が都を離れ一人さまよい歩いているうちに山の麓で日が暮れてしまい、流れ落ちる滝の下で一晩を明かし、その夜、日輪が懐に入る夢を見て懐妊し、そこで子供を産み滝の水を産湯に使ったとされています。今もこの滝を故事に従い産の滝と呼んでいます。

成長し自ら弓矢を作り獣や鳥を追うようになつたある時、鹿を射ろうとした矢が楠の木に当たり、抜こうとすると真言を唱える声が聞こえたとの事です。これは霊木で有ると確信し隆豊と共に人神合体で観音様を造る事になりました。その折、天狗が舞いおりて来て自から爪を剥いで渡してくれ、その爪で観音様を彫ったと言われています。

その観音様が本尊の十一面千手千眼観音です。金蔵寺は最初からこの地にあったのかは不明で東海自然歩道の途中に大台ヶ原が有り、その高台に白河天皇の命により建立された無量寿殿が有りこの建物は金箔が張りめぐらされた堂々たる建物でまさに西の金閣と言われているとの事です。そこが最初の寺跡かも知れません。

京都市生涯学習フェスティバル

第31回 フェスタ大原野

広げよう地域の輪 深めよう心と心のふれあいを

とき 11月9日(日) 午前10時～午後2時
ところ 大原野中学校

当日は雨もよう



***** イベント内容 *****

資源物回収及びごみに関する啓発、チャレンジ!ごみ分別クイズ、作ってあそぼう、アートバルーン・たこ焼きビンゴ、軽食販売、本部・たけにょんグッズ販売、竹細工、福祉体験、野菜等の販売、イチゴソース・花の苗販売、大原野おかき販売、スーパーボールすくい、缶バッジ、お茶席・展示、こもれびコンサート(音楽会)、フリーマーケット・クイックキャッチ・クイックアーム

“ご協力ありがとうございました”

日本赤十字社寄付金

共同募金

(令和7年度)

(令和7年12月末日)

合計 486,200円

合計 460,300円

《天ぶら油回収》

月～金 A.M.9:30～P.M.3:30

大原野総合自治会館

一 持参した容器は

必ず持って帰って下さい

《アルミ缶プルトップ回収》

月～金 A.M.9:30～P.M.3:30

大原野総合自治会館

プルトップをあつめて車椅子をもらいましょう!ご協力お願いします。

一 車椅子を貸出しています

つながる力、広がる夢

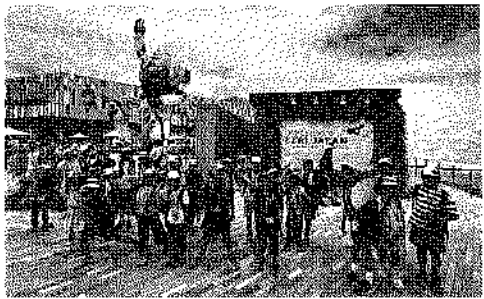
子どもたちが見た未来

大原野小学校 教頭 太田陽二

新年を迎え、地域の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、本校の教育活動にご理解・ご支援を賜り心から感謝申し上げます。

登校時の見守り・交通安全教室・放課後まなび教室など、日々子どもたちに寄り添い、優しい笑顔で声をかけてくださる皆様のおかげで、子どもたちは安心して学び、成長できていますことに深く感謝いたします。

6月25日、「未来を見に行こう！」をテーマに全校生徒が胸を高鳴らせ「大阪・関西万博」へ校外学習に出かけました。広大な万博会場に足を踏み入れた瞬間、子どもたちの目は輝き、巨大な大屋根リングに息をのんでいました。未来の都市パビリオンでは、これから訪れる未来の姿に心を奪われました。



「自分たちが大人になる頃、こんな世界になるんだ！」その瞳は、希望に満ちあふれ、未来への扉が開いた瞬間でした。

しかし、この校外学習の真の目的は、万博を楽しむことだけではありません。それは「縦割り活動を通して異学年の絆を深めること」です。特に、高学年にはリーダーとしての自覚と責任、そして誇りをもってもらいたい。大原野が大切にしていた「つながり」を、万博という

舞台でさらに強くするために、私たちは準備を重ねました。

6月20日、高学年による「EXPOリーディング」つながりグループごとに計画を練り、低学年が安心して楽しめるよう真剣な話し合いが交わされました。

6月23日、全校での「EXPO集会」。リーダーたちが計画を説明し、グループの仲間たちは胸を躍らせた。

そして迎えた本番。会場では、6年生が1年生の手を握り、5年生が列の後ろから優しく声をかける姿がありました。高学年の責任感とリーダーシップが校外学習を大成功へと導いたのです。

この成功は学校規模の大小ではないと私は思います。高学年が下級生を思い、下級生が高学年に憧れ、全校の子どもたちが「つながって」いった。その力こそが、この学びを特別なものにした。子どもたちがつながり、自分たち自身の手で進めた校外学習。その姿から私は確かに「明るい未来」を見せてもらいました。

地域と共に

未来を切り開く子どもたちへ

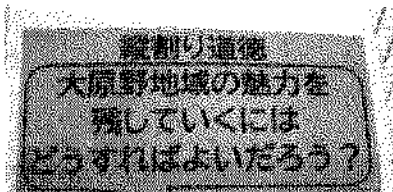
上里小学校 教頭 喜多宏明

新年あけましておめでとうございます。皆様にとって、この新しい年が健康と幸せに満ちた素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

さて、私たちの大原野・上里地域は、四季折々に美しい表情を見せてくれます。子どもたちは、この豊かな里で、地域の方々に見守られながら成長しています。本校の教育の柱には「ふるさとを愛し、誇りをもち、未来を切り拓くたくましい心を育てる」という願いがあります。地域の文化や歴史、自然にふれることは、子どもたちにとってかけ

ては、「自然が豊か」が圧倒的に多く、次に「食べ物・野菜・タケノコがおいしい」が続きます。また、「人が親切・優しい」「静か」というものもありました。

「大原野地域の魅力や伝統文化を残していくにはどうすればよいだろうか？」には「語り継ぐ」「自然を大切にする」「地域行事に参加する」「インターンシップや本で、今より



がえのない学びです。今年も、地域の皆様のご協力を頂き、田植えや稲刈り、たけのこ掘りなど、たくさん体験活動を行いました。子どもたちは、「お米ってこうして育つんだ」「こんなにたくさんのが有名ななんて知らなかった」と驚き、感謝の気持ちを深めています。こうした体験は教室の中だけでは得られない、生きた学びです。

さらに地域の方々に昔遊びやしめ縄作りなどの伝統を教えて頂く機会もありました。地域の皆様の温かい支えが、子どもたちの心を豊かにし、未来を創造する力となっていました。

も多くの人に知ってもらえるようにする」というのが多くありました。これからも、大原野の地で生きることに誇りを持ち、地域の未来を担う人材を地域の皆様と育てていきたいと思っています。今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



ます。私たち教職員一同は、これからも「里に学ぶ」教育を大切に、地域とともに学んで参ります。どうぞ引き続き、子どもたちの学びを支えて頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

運動会の中で、学校長から「普段とは違う緊張感の中で、自分なりの力を出し切ることこそが大切だ」とありました。ともすると、速く走ることや演技が上手にできることだけが教育の価値のようにうたわれることがあります。しかし、それだけが本校の目指している姿ではありません。緊張の中で懸命にこれまでの頑張り、努力してきた姿を見ている人に伝える力は、「自らの未来を切り拓く、生きる力そのもの」だと思っています。

努力することの大切さや仲間とともに協力する喜びが私たちに伝わり、心をうたれる一幕となりました。

この新しい年も、地域の皆様と共に、子どもたちの成長を見守り、支えていきたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

地域とともにある

学校として

大原野中学校 教頭 磯崎隆将

昨年、赴任してきたときは、今まで勤務してきた地域とは全く異なった学校文化に戸惑いました。が、地域の方にいろいろと支えられて、一年間何とかやってこれました。ありがとうございます。

本校は特色ある教育として、縦割り道徳というのを行っています。全校体制で行われる道徳で、3年生から1年生までの生徒が一つの班となり活動します。班の中では3年生から班長を選び、議題に対してナビゲートをしつつ班の意見をまとめていきます。今年のテーマは「大原野地域のこのしていくには？」でした。授業はアイスブレイキングから始まり、「大原野地域の魅力について考える」から「大原野地域の魅力や伝統文化を残していくにはどうすればよいだろうか？」という流れで考えました。

大原野地域の魅力として、今より

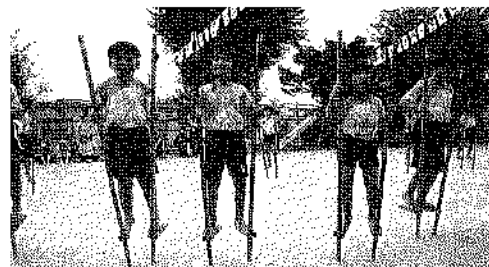
大原野幼稚園

曇り空も吹きとばすように、みんな笑顔で力いっぱい心をひとつに頑張りました。

年長児の姿に感動が広がり、拍手あふれる運動会でした。



上里竹の子こども園



運動会で、年長組になったら竹馬をするーと楽しみにしていました。毎日練習して、かっこよく乗れるようになりました。左右に歩く、回る、ジャンプなどの技に挑戦して、竹馬ダンスを披露しました。

大原野こども園



これから通う小学校の運動会を見に行きました。お兄ちゃん、お姉ちゃんが走る様子を見て「すごい」「大きい」とあこがれる様子の子もたち。「早く小学校に行きたいな」とワクワクしていました。

のびゆく園児たち

体振だより

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
大原野地域の皆様には体育振興会の活動に対しご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度も区民体育祭を開催する予定で準備を進め完了しておりましたが、前日より雨でグラウンド状態が悪く残念ながら中止致しました。

開催に向けて、ご支援ご協力を賜りました地域住民の皆様は心より感謝申し上げます。

尚、ご支援を頂き準備いたしました賞品につきましては、来年度大会まで残すことができない品物は地域役員の皆様と相談の上、大原野小学校・上里小学校の児童たちに提供させて頂きました。ご報告させていただきます。

又、本年度の京都市大会・西京区大会にも多数の種目に代表として参加し、好成績を残して頂いております。

中でも大原野ソフトボール部は、西京区男子ソフトボール大会一般の部で優勝に輝き、西京区代表として京都市大会に出場し第3位となりました。

多数の種目に出場し、ご活躍頂きました選手の皆様に心から感謝申し上げます。

これからも以前の様に地域の皆様が笑顔でスポーツを楽しむ交流を重ね親睦の輪を広げて頂く事を願っています。

大原野体育振興会長 上田清和



西京区男子ソフトボール大会
一般の部
優勝 大原野チーム



大原野区民
ソフトボール大会
優勝 上里町



京都市ソフトボール大会(西京区代表)
大原野チーム

令和7年度事業 今後の予定

令和8年

2月8日(日) 大原野区民卓球大会

3月15日(日) 里山ウォーキング(主管事業)

大原野小学校～大原野森林公園

大原野地域の主な行事予定

(令和8年1月～6月)

1月12日(月)	出初式	(大原野消防分団)
1月12日(月)	自治会長会議	大原野総合自治会館
2月中	社協賛助会員募集運動	西京全域
2月21日(土)	自治会長会議	大原野総合自治会館
3月13日(金)	大原野中学校卒業式	大原野中学校
3月15日(日)	里山ウォーキング	(体育振興会・少年補導委員会)
〃	安心安全ネットワーク協議会による地域パトロール(安心安全ネットワーク協議会)	
3月21日(土)	自治会長会議	大原野総合自治会館
3月23日(月)	大原野・上里小学校卒業式	大原野・上里小学校
3月下旬	悠愛会総会	大原野総合自治会館
4月上旬	大原野中学校入学式	大原野中学校
〃	大原野・上里小学校入学式	大原野・上里小学校
4月18日(土)	自治会長会議	大原野総合自治会館
〃	各種団体長合同会議	〃
5月中	日赤社資増強運動	全国一斉
5月16日(土)	自主防災会総会	大原野総合自治会館
〃	社会福祉協議会評議員会	〃
〃	自治会長会議	〃
6月17日(水)	ふとんクリーニング	大原野地域
6月20日(土)	大原野森林公園運営管理協会総会	大原野総合自治会館
〃	自治会長会議	〃
6月21日(日)	安心安全ネットワーク協議会による地域パトロール(安心安全ネットワーク協議会)	

定例会議/事業

・自治会長会議	毎月第3土曜日
・交通安全推進会 通学時間帯の車徐行運転啓発運動	毎月第2水曜日
・使用済み食用油回収事業	毎月第3土曜日
・大原野小学校 古紙回収(PTA)	毎月第2土曜日
・上里小学校 古紙回収(PTA)	毎月第3木曜日
・大原野中学校 古紙回収(PTA)	毎月第4金曜日
◆健康すこやか学級事業(対象者65歳以上の方)	
・やさしい・たのしい筋トレ	大原野総合自治会館 毎月第1木曜日
・〃	右京の里会館 毎月第2木曜日
・〃	春日町自治会館 毎月第3木曜日
・〃	上里小学校コミュニティホール 毎月第4木曜日
・おしゃべり会(年齢制限無し)	右京の里会館 毎月第3火曜日(8月は休み)
◆子育て支援事業(対象者:これからママになる方、0～3才の乳幼児とその親)	
・ママ・ちゃいるど大原野	会場は平安徳義会他4か所を順番に(10:00～11:30)毎月第2木曜日

民生委員・児童委員全国一斉改選

より身近な相談相手をめざして

大原野民生児童委員協議会会長 小原節子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。日頃は民生児童委員活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。昨年の12月に、3年に一度の全国一斉改選が行われ、大原野地域では2名の民生児童委員が交代いたしました。

私達民生児童委員は、自らも地域の住民の一員として、担当地域の皆様の見守りや支援を行っています。特に高齢化が進む中で大原野地域では一人暮らしの高齢者の方が440人近く、そして高齢者世帯が540世帯にもなっています。

私達は、地域の皆様の日常生活上の困り事や様々な相談事に応じています。相談内容によ

民生委員・児童委員名簿(令和7年12月改選)

民生児童委員	担当区域
岩崎 陸子	北春日町
小原 節子	南春日町
小島 陸子	上里北ノ町
治田 佐代子	上里南ノ町
小田 芳弘	灰方町
村上 久代	石作町
奥田 康子	小塩町
西田 昌司	上羽町
齋藤 民江	石見町
奥村 尚子	宇ノ山町
畑 昌之	外畑町・出灰町
古石 美和子	紅葉町
浅田 光代	勝山町
若林 佐由美	鳥見町
服部 康江	男鹿町
森 美幸	東野町・東山台・エルパーク・滝ノ下
(主任児童委員)	担当区域
齋藤 恭江	大原野小学校区
土高 永貢子	上里小学校区

「なぬか会」

日帰りバス旅行

淡路島

令和7年10月8日今年度の「なぬか会」バス旅行は、淡路島へ行きました。バスガイドさんの案内で楽しく出発しました。

『あわじ花さじき』では、コクモス・サルビア・そばの花などとても美しくみなさん写真を撮っておられました。

ここで集合写真を撮りました。次は、ランチです。会場は、海が見えてとてもすばらしい景色でおいしい食事を頂きました。レストランのウェイト

最後にハイウェイオアシスで、たくさんのおみやげを買って帰りました。参加者の皆様が元気に楽しく過ごすごことができて、ボランティアの私達はとてもホッとします。また来年も、元気で参加し



たいです。と感想を言ってくださった方がいらつしやううれしかったです。

また、児童委員としては児童専任の主任児童委員と共に地域の小学校の子どもの見守りや声掛けなどもしています。私達民生児童委員は地域の皆様と支え合い、つながり合い、顔の見える温かみのある関係を続け安心して暮らして頂けるように皆様に寄り添った活動を展開して参ります。どうぞこれからも引き続きご協力を頂きますよう宜しくお願いいたします。